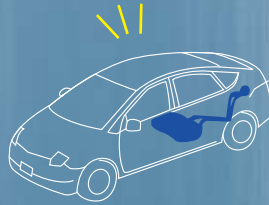


あしたの鉄を、
発明しよう



鉄鋼技術は、日々進歩を遂げています。支えるのは、研究開発の力。新日鉄では500名を越える研究者たちが様々なテーマに取り組んでいます。たとえば、自動車の燃料タンクもその一つ。数年前までタンク材料の主流は鉛を含むめっき鋼板でしたが、新日鉄は、1990年代から環境負荷物質フリーを目指した研究開発を進めて、鉛を含まないめっき鋼板「エココート-T」を開発しました。さらに、近年のバイオ燃料などの燃料多様化に伴い、耐食性を大きく向上させた「エココート-S」を開発。製造工程での加工性や使用時の安全性にも優れた新日鉄の燃料タンク材料は、現在、ほとんどの日本の自動車メーカーに採用され、このたび優れた国産技術を対象とする市村産業賞を受賞しました。あらゆる可能性を探り、一歩先の世界を目指す。それが、新日鉄の研究開発の姿勢。私たちはこれからも、時代に先駆ける技術に挑戦し続けていきます。



先進のその先へ、新日鉄

www.nsc.co.jp